

# 国労東海

国鉄労働組合  
東海エリア本部

東京港区新橋5-15-5  
交通ビル7階  
発行責任者 植田 誠  
編集責任者 寺崎 浩

# 家族と組合員からは落胆の声

## 23春闘 ベア低額回答で物価上昇分にも届かず



国労東海本部は、JR東海・ジェイアール東海バスへ、ベア13000円と夏季手当3・2カ月を統一要求として2月13日に申し入れ、JR貨物に対しては国労本部が申し入れを行い交渉を重ねてきました。3月17日にはJR東海とJR貨物から回答が出されました。ジェイアール東海バスでは現在、交渉を継続中です。

### 東海会社

JR東海との交渉は2月20日の趣旨説明による第1回以降、6回の交渉を行ってきました。

東海本部は交渉の中で、今年度の各四半期決算は黒字が続き経営状況は改善しており、昨年からの続く急激な物価高騰で苦しい生活を余儀なくされながらもコロナ禍で安全安定輸送にまい進している社員を鼓舞するためベースアップが必要であると主張してきました。夏季手当については、毎月の賃金で賄えない部分を生活給に充てている実態があり、社員の生活を守るために夏季手当を国労要求で支給するように交渉してきました。

会社回答は、「①定期昇給の実施、②35歳ポイントの基本給1000円引き上げ(全社員に対するもので、実質的なベア)、③調整手当不支給の社員に10000円の調整手当支給(静岡・名古屋地区を対象に地区間の差を是正したいとの説明)、④中央新幹線長野工事事務所大鹿駐在の社員に特手当を新設し40000円支給(生活や移動が都市部に比べ不自由な面が大きいための説明。約10人が対象)。」

### 貨物会社

JR貨物とは趣旨説明から4回の交渉を開催。国労は、賃金

2%の基準内賃金の引上げとの説明。夏季手当2・7カ月分支給一でした。

東海本部は交渉の中で、今年度の各四半期決算は黒字が続き経営状況は改善しており、昨年からの続く急激な物価高騰で苦しい生活を余儀なくされながらもコロナ禍で安全安定輸送にまい進している社員を鼓舞するためベースアップが必要であると主張してきました。夏季手当については、毎月の賃金で賄えない部分を生活給に充てている実態があり、社員の生活を守るために夏季手当を国労要求で支給するように交渉してきました。

3月10日、静岡地区で旅客・貨物一体で春闘勝利に向けて総行動を展開。写真はJR貨物静岡総合鉄道部前での集会。詳細は2面に掲載

アンケートに基き社員と家族の生活は厳しさを増しており、JR発足から36年が経過する中で18年間ベアが実施されず、期末手当はJR各社で最低基準の支給であり、国労要求のベア13000円は生活改善の最低限の要求であると主張してきました。

がん保険にできることを、もっと。

NEW 「生きる」を解るがん保険 WINGS

付帯サービス「アフラックのよりそうがん相談サポート」  
アフラックのよりそうがん相談サポートがさまざまな悩みの解決をサポート

1 幅広い保障で経済的負担をサポート  
治療前の検査から治療後の外傷ケアまで幅広い保障でしっかり備えることができます。

2 「がんかもしれない」と思ったときから専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

アベニール株式会社  
〒1105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

Aflac  
「生きる」を解る。アフラック 東京第二法人営業部  
東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル9階  
TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885

「定期昇給の実施。昇給前の基本給に定率0・1%を乗じた額(平均3000円)＋7000円を加える(①1000円未満を切り上げ、②初任給、年齢保障給、基準額を含む昇給表も引き上げ)。」

シニア社員のベアについては定額10000円を加える」との回答を行いました。

国労は、物価高騰により疲弊している社員と家族の厳しい生活実態を顧みないものであり抗議するとともに、回答に対する取り扱いを持ち帰りしました。

今春闘は「春闘カベ新聞」の発行、現場長申し入れや宣伝行動の展開、本社・支社・支店への要請行動等が取り組まれてきました。また、「社員の切実な要求の実現をめざす署名」が他労組を含めた取り組みが行われるなど、会社回答に不満ではあるが、職場から全組合員が創意工夫した運動や総対話活動と交渉が結び付いた成果であると考え、23春闘における闘いの成果と課題を明らかにした上で、3月24日に妥結しました。



ベア獲得へ旅客・貨物一体で総行動

23春闘勝利!

3月10日、静岡地区において国労東海本部が共催となり東海貨物協議会、静岡地本、名古屋地本の仲間が参加して、旅客・貨物一体での春闘勝利に向けた総行動を取り組みました。写真(最上下段ともに)はJR貨物静岡総合鉄道部前での集会



東海本部は、23春闘でJR会社間の格差の解消を目指し、大幅賃上げの闘いを東海貨物協議会とともに他労組合員も巻き込む行動を客貨一体で進めていくために総行動を取り組みました。

静岡交通ビル会議室で静岡地本の春闘勝利へ向けた決起集会を開催後、静岡駅北口地下道でウエットティッシュとともに春闘ビラを配布しながら宣伝行動を展開。その後、東静岡駅から徒歩10分程のJR貨物静岡総合



静岡駅北口地下道では、ウエットティッシュと春闘ビラを配布しながら宣伝行動を展開した

鉄道部前へ移動して、約50人の仲間とともに集会を開催しました。

集会は東海本部渡邊書記長の司会で進行。東海貨物協議会

の大金議長が「物価高騰で格差と貧困が拡大している状況の責任をわれわれ労働者に押し付ける政治やJR貨物の経営陣に怒りを覚える。春闘の要求署名をもと

に、他労組の仲間も巻き込んで春闘を勝利しよう」と参加者に呼びかけました。さらに静岡県評の上野事務局長、静岡県共闘・福田事務局長、東海大学教職員組合・佐々木執行委員長から連帯のあいさつを受けました。

静岡地本の若原委員長、名古屋地本の土谷委員長から春闘勝利に向けた決意表明を受けた後、静岡地本の工藤青年部長のシユ

東海貨物協・名古屋地本・静岡地本の組合員50人と地域の仲間が結集



プレヒコールでJR貨物に対し参加者全員で抗議を行いました。最後に、東海本部の植田委員長の「団結がんばろう」で総行動を締めくくりました。

家族の幸せを災害から守る

火災共済 ⊕ オプション保障

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209

交通共済 ニュース

類焼損害保障



個人賠償保障



借家人賠償保障 + 修理費用



※借家にお住まいの方のみ

オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共栄火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

みんなで暮らしをガード 交通共済 (JR職域生協) 全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合